



藤井正志教授

生年月日 1948年1月10日

学歴 1971年3月 一橋大学経済学部卒業

職歴

- 1971年4月 株式会社東海銀行入行
- 1975年4月 経済企画庁経済研究所（出向）（1977年4月まで）
- 1989年12月 丸万証券（現東海東京証券）ニューヨーク駐在員事務所長（1992年4月まで）
- 1992年5月 東海銀行国際統括部主任調査役（1992年6月まで）
- 1992年6月 東海銀行瀬戸支店副支店長（1996年1月まで）
- 1996年5月 東海総合研究所調査研究部主任研究員（1997年11月まで）
- 1997年12月 東海銀行検査部検査役（1998年12月まで）
- 1999年1月 愛知淑徳大学ビジネスコミュニケーション研究所・教授（2000年3月まで）
- 2000年4月 愛知淑徳大学コミュニケーション学部ビジネスコミュニケーション学科教授
（2004年3月まで）
- 2000年4月 愛知淑徳大学コミュニケーション学部ビジネスコミュニケーション学科主任
（2003年3月まで）
- 2000年4月 愛知淑徳大学大学院コミュニケーション研究科異文化コミュニケーション専攻教授
（2005年3月まで）
- 2003年4月 愛知淑徳大学国際交流センター長（2010年3月まで）
- 2004年4月 愛知淑徳大学ビジネス学部ビジネス学科教授 現在に至る
- 2005年4月 愛知淑徳大学大学院ビジネス研究科ビジネス専攻教授 現在に至る
- 2010年4月 愛知淑徳大学ビジネス学部長（2012年3月まで）

主な著書・論文

業績

I. 主な著書

1. 『金融業の情報開示と検査・監督』（単著）東洋経済新報社 1998
2. 『米国の銀行規制と根拠法令の研究』（単著）愛知淑徳大学ビジネスコミュニケーション研究所 1999
3. 『コミュニケーション学入門』（共著）ナカニシヤ出版 2000
4. 『経営財務戦略の解明』（分担執筆）中央経済社 2001

II. 主な論文

1. 短期経済予測パイロットモデル SP-17（共著）『経済企画庁経済研究所経済分析第60号』1976
2. 金融のマクロモデルとクラウドイングアウト効果の計測（共著）『経済企画庁経済研究所経済分析第67号』1977
3. 短期経済予測モデル SP-18（共著）『経済企画庁経済研究所経済分析第69号』1977
4. イギリスの短期金融市場（単著）『東海銀行調査部調査資料225号』1982
5. 石油価格の変化とユーロカレンシー市場（単著）『東海銀行調査部調査資料229号』1982
6. 西ドイツの金融政策『東海銀行調査部調査資料234号』1982
7. 最近のユーロカレンシー市場の動向と問題点『東海銀行調査部調査月報1982年7月号』1982
8. 米銀の証券発行に伴う情報開示義務に関する一考察—SECと銀行監督官庁による監督範囲の議論を中心に—（単著）『経営財務研究叢書20（日本経営財務研究学会）』2001
9. 米国の証券法におけるSEC登録免除の取り扱いに関する一考察—銀行の発行する証券の取り扱いを中心に—『愛知淑徳大学論集—コミュニケーション学部篇—第1号』2001
10. 金融持ち株会社の証券業務とその検査・監督体制について—米国GLB法制定後の変更点を中心に—『愛知淑徳大学論集—コミュニケーション学部篇—第2号』2002
11. 米国における金融検査・監督体制について『愛知淑徳大学論集—コミュニケーション学部篇—第4号』2004
12. 事業会社の銀行業参入に関する一考察—トヨタの米国銀行免許の取得について—『愛知淑徳大学論集—ビジネス学部・ビジネス研究科編—第5号』2009
13. 体験的アメリカ経済事情『愛知淑徳大学論集—ビジネス学部・ビジネス研究科篇—第12号』2016
14. 続・体験的アメリカ経済事情『愛知淑徳大学論集—ビジネス学部・ビジネス研究科篇—第13号』2017

他多数

所属学会

日本経営財務研究学会、日本金融学会、証券経済学会